

必修領域のうち受講対象者を学校種等で分けている講習(平成24年度)

対象学校種等	講習数
a. 幼稚園	53
b. 小学校	17
c. 中学校	4
d. 高等学校	5
e. 幼稚園・小学校	24
f. 小学校・中学校	6
g. 中学校・高等学校	28
h. 幼稚園・小学校・中学校	2
i. 小学校・中学校・高等学校	11
j. 養護教諭のみ	3
k. 特別支援学校	4
合計	157 (20.9%)
----- 必修領域(平成24年度開設講習数)	751

〈 開設例 〉

a. 幼稚園教諭 対象

開設者 長崎短期大学

講習名 現代幼児教育の課題と対策 (平成24年8月16日～8月17日)

概要 ①現代っ子の特質 ②子どもの問題点とその指導法 ③保護者の考えの傾向と対応 ④子どもをとりまく環境の変化 ⑤子育て支援の背景 ⑥子育て支援施設・サービス(保育所、幼稚園、認定こども園等) ⑦特別支援教育の背景 ⑧軽度発達障害児(LDとADHD、高機能自閉症とアスペルガー障害)の理解と指導 ⑨障害を持つ子どもの親の心理と指導 ⑩現代の教師に求められるもの ⑪教師間の連携と組織力 ⑫幼保小連携のあり方

b. 小学校教諭 対象

開設者 白梅学園大学

講習名 教育の最新事情（小学校）（平成24年8月20日～8月21日）

概要 小学校教育を対象に教育の最新事情を講じます。社会的要請の強い小学校教員に求められる教育的愛情・倫理観等を論じます。また、学校基本調査等の統計資料や、改訂された小学校学習指導要領に基づき、最新の小学校界の動向と課題、学校内外での連携協力のための方策を論じます。さらに、最新の発達心理学研究の成果に基づき、子どもの変化と発達課題を整理し、適切な指導法を講じます。

c. 中学校教諭 対象

開設者 岐阜大学

講習名 教育の最新事情【岐阜】『中学校』（平成24年8月1日～8月2日）

概要 「教育の最新事情」として示されたカリキュラム基準に則して、8つの細目それぞれに対応した90分の講義を以下のように編成する。「A、学校を巡る近年の状況」「B、子ども観・教育観」「C、子どもの発達」「D、子どもの生活指導」「E、学習指導要領の改訂動向」「F、教育改革」「G、学校経営」「H、危機管理」の講義を中学校教諭向けに開設する。

d. 高等学校教諭 対象

開設者 福岡教育大学

講習名 教育の最新事情（平成24年8月21日～8月22日）

概要 「教職についての省察」「子どもの変化についての理解」「教育政策の動向についての理解」「学校の内外における連携協力についての理解」の4つの事項について、教員に求められる最新の知識・技能の修得と今日的な教育課題についての理解を深めることを目指す。当講習は、2教室（120人×2クラス）同時進行で、4名の講師によるリレー講義の形態をとる。主な受講者として高等学校教諭を想定しているが、その他の学校種の教諭及び養護教諭も受講できる。

e. 幼稚園・小学校教諭 対象

開設者 千葉大学

講習名 教育の最新事情E（平成24年8月6日～8月7日）

概要 幼稚園教育を中心に子どもの変化、教育政策の動向、学校間の連携等、教職に関わる最近の話題について、以下のような視点から取り上げる。子ども発達の現状や子ども理解の視点またそれをふまえた幼小連携教育のあり方、発達につま付きのある子どもたちへの対応や保育や教育におけるカウンセリング、新しい教育要領に対応した実践の工夫、子どもに対す

る音楽や表現の指導のあり方等。なお、本講習は幼稚園、小学校教諭を対象に開講します。

f. 小学校・中学校教諭 対象

開設者 常葉学園大学

講習名 教育の最新事情（平成24年10月20日及び10月27日）

概要 法令改正及び国の審議会の状況を把握し、今日の教育制度の課題について理解する。現行学習指導要領の趣旨並びに特別活動・総合的な学習の時間等の取り扱いについて理解を深めるとともに、今日の学校を取り巻く危機管理上等の課題並びにそれへの組織的対応の在り方について考察する。また子供の発達に関する心理学等における最新の知見（特別支援教育も含む）について把握する。

対象：全教諭（主に小・中教諭）70名、 講習方法：講義を中心とする。

g. 中学校・高等学校教諭 対象

開設者 東京理科大学

講習名 学校教育における今日的課題（平成24年7月30日～7月31日）

概要 現在の中学校・高等学校を取り巻く様々な課題、子どもの発達に関する心理学的知見、教育改革の動向、学校の内外での連携協力等について考察する。未来に生きる子どもへの教育の在り方や教師の役割について、講義、グループ・ディスカッション、ロールプレイ等を通して、参加者が共に刺激し合い、学び合うことができる場を提供する。

h. 幼稚園・小学校・中学校教諭 対象

開設者 有明教育芸術短期大学

講習名 教育の最新事情（平成24年8月6日～8月7日）

概要 幼稚園教諭及び小中学校教諭を主たる対象とし、「教職についての省察」「子どもの変化についての理解」「教育政策の動向についての理解」「学校の内外における連携協力についての理解」の項目に関して基本的な知識の確認を行うとともに、今日さまざまに語られる教育の問題や課題について理解を深めてもらい、教員として問題や課題にどのように対応すべきかについて講義を行う。

i. 小学校・中学校・高等学校教諭 対象

開設者 聖徳大学・聖徳大学短期大学部

講習名 教育の最新事情1（平成24年5月27日及び6月3日）

概要 幼稚園以外の免許種を対象とし、教職についての省察並びに子どもの変化についての理解、教育政策の動向及び学校の内外における連携協力について

ての理解、に関して今日求められている教育の課題をふまえて、学校や教員が果たすべき役割について考察する。

j. 養護教諭のみ 対象

開設者 神奈川県立保健福祉大学

講習名 教育の最新事情 (平成24年7月30日～7月31日)

概要 養護教諭を対象に、①発達障害の知見と特別支援教育の在り方、カウンセリング技法を教育活動に応用させる試み、②臨時教育審議会答申から教育振興基本計画、「生きる力」と学習指導要領、③「学校力」を高める組織的取組と関係者との連携協力、学校における危機管理上の課題、④グローバル化社会における教育の課題、社会の変化と期待される教師像を主な内容とする。

k. 特別支援学校教諭のみ 対象

開設者 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

講習名 平成24年度第二期特別支援教育専門研修 (平成24年9月6日、9月14日、9月18日、9月20日、9月21日及び10月25日)

概要 障害のある幼児児童生徒の教育を担当する教職員に対し、専門的知識及び技術を深めさせるなど必要な研修を行い、その指導力の一層の向上を図り、今後の各都道府県等における指導者としての資質を高めるための講習。講習内容は、視覚障害教育、聴覚障害教育について、それぞれの現状と課題、発達障害教育論、特別支援学校経営の現状と課題(視覚障害、聴覚障害)で構成される。